



六本木ヒルズクリニック

# 人間ドックの ご案内



# 六本木ヒルズクリニックは

## 特色1

### 専門的な検査の実践

医療機器を駆使して各科の専門医が判定に携わります。人間ドック部門と治療部門が密接に連携することで精密検査や治療へスムーズに移行することができます。

## 特色2

### 適切なフォローアップの実践

六本木ヒルズクリニックの人間ドックは、検査結果をお渡しして終了ではありません。一人ひとりにたいして必要に応じたアフターフォローを実施して、「やりっぱなし」と「受けっぱなし」をなくします。

## 特色3

### 受診しやすい環境の設備 ①

女性がリラックスして受診できるようにレディースデーを設けています。スタッフを女性中心に配置して、きめ細かなおもてなしを実践します。

## 特色4

### 受診しやすい環境の設備 ②

平日が忙しい方のために、土曜日でも人間ドックを実施しています。ご夫婦で一緒に受診されてはいかがでしょうか。

## 特色5

### グランドハイアット東京のランチ付き

六本木ヒルズ内のホテルグランドハイアットでお使いいただけるランチチケットが付いています。受診後は食事をごゆっくりお楽しみください。

当院の人間ドックで最も基本的なコースです。人間ドックの目的は主に2つあります。1つ目はがんなどさまざまな病気の早期発見・早期治療といった二次予防、2つ目は病気の発生を防ぐ一次予防です。自覚症状が出てからでは手遅れになりやすい「高血圧」「脂質異常症」「糖尿病」などの生活習慣病を予防するには、定期的にご自身の健康状態を把握して、生活習慣を改善することが大切です。

検査項目	内容
診察	内科診察、問診
身体計測	身長、体重、BMI
生理学的検査	聴力(1000Hz/4000Hz)、肺機能、血圧、安静時心電図検査
眼科検査	視力、眼圧、眼底写真
血液検査	AST(GOT)、ALT(GPT)、 $\gamma$ -GT、総たんぱく、アルブミン、総ビリルビン、LDH、ALP、アミラーゼ、クレアチニン、尿素窒素、総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪、空腹時血糖、ヘモグロビンA1c、尿酸、Na(ナトリウム)、Cl(クロール)、K(カリウム)、赤血球数、白血球数、血色素量(ヘモグロビン)、ヘマトクリット値、血小板数、MCV、MCH、MCHC、血清鉄、血液像(好塩基球、好酸球、リンパ球、単球、好中球)、CRP、HBs抗原、HCV抗体、RPR抗体
尿検査	尿たんぱく、尿糖、尿潜血、尿比重、尿ウロビリノーゲン、尿ビリルビン、尿沈渣、尿pH、ケトン体、亜硝酸塩、WBC反応、尿中ヘリコバクター・ピロリ菌抗体
便検査	便潜血反応(2日法)
画像検査	X線CT検査(胸部)、CT内臓脂肪面積検査
	上部消化管検査(食道、胃、十二指腸) ※X線透視検査(バリウム検査)または内視鏡検査から選択 ※X線透視検査は体重100kg以上の方はご受診できません。
	腹部超音波検査(肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓)
	マンモグラフィ(女性のみ)、乳腺超音波検査(女性のみ)、経膈超音波検査(女性のみ)
腫瘍マーカー	CA19-9、PSA(男性のみ)、CA125(女性のみ)
婦人科検査	婦人科内診(女性のみ)、子宮頸部細胞診(女性のみ)
その他	検査終了後、隣接ホテルにてランチをご用意します。

## ■健診フロア



## ■検査結果報告書(スーパードック例)



### 検査結果CD-ROMを すべてのドックコースで提供します

詳細な報告書と全ての検査画像を載せたCD-ROMをお送りします。画像は自宅のパソコンでもご覧になれますし、他の医療機関への情報提供にもご利用いただけます。

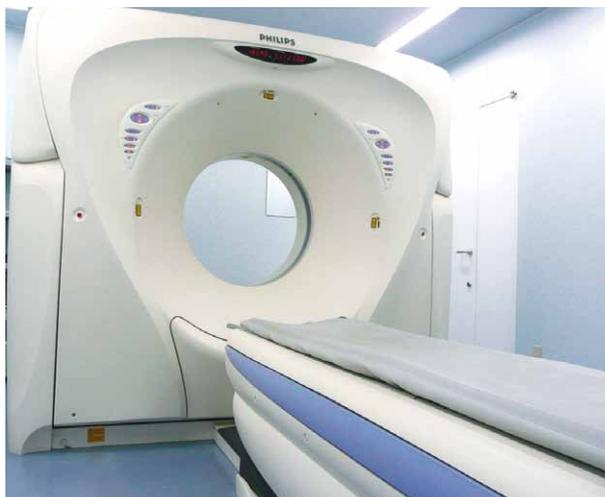
がんの早期発見に有用な画像検査や腫瘍マーカー検査、細胞診検査を標準ドックに追加したコースです。特にMRI検査を追加することで婦人科系、泌尿器系疾患の検査を充実させました。

検査項目	説明
画像検査	<b>X線CT検査(頸部、胸部、腹部)</b> 胸部だけでなくより広範囲に撮影します。
	<b>MRI検査(腹部、骨盤部)</b> 肝、胆、膵、腎、泌尿器、婦人科疾患の発見に有用です。
	<b>超音波検査(甲状腺)</b> 甲状腺疾患の発見に有用です。
腫瘍マーカー	<b>CEA、SCC、AFP</b> 腫瘍マーカーはがん細胞から生産される物質を測定する血液検査です。CEAは大腸がんを始めとして様々ながんで高値になります。SCCは主に肺がんで、またAFPは肝細胞がんや肝腫瘍で高値になります。がん以外でも高値になることがあるので必ず他の画像検査と組み合わせて診断します。
細胞診検査	<b>喀痰細胞診</b> X線写真ではわかりにくい気管や太い気管支にできるがんの検出に有用です。
	<b>尿細胞診</b> 膀胱がんなど尿中に出てくるがん細胞の検出に有用です。



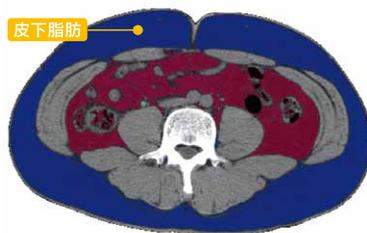
## 標準ドック全項目

### ■マルチスライスCT装置

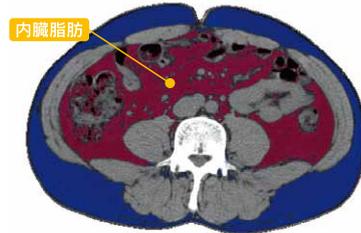


CTはがんの発見のほか、内臓脂肪面積を測定することができます。腹腔内の臓器の周囲に脂肪が蓄積する内臓脂肪型肥満は、高血圧、糖尿病、動脈硬化などの生活習慣病を起ししやすい危険な肥満です。腹囲の計測だけでは分からない肥満の種類を調べることができます。

#### ■皮下脂肪型肥満



#### ■内臓脂肪型肥満



人間ドック

## スーパードック

## スーパードック プレミアム

所要時間  
約5時間

所要時間

1日目 約5時間

2日目 約2時間

日本人の三大死因であるがん、心臓病、脳血管疾患の早期発見に有用な画像検査、生理学的検査、細胞診検査、腫瘍マーカー検査を標準ドックに追加したコースです。短時間で全身を検査します。

スーパードックプレミアムは、スーパードックに糖尿病精密検査とホテル宿泊をセットにしたコースです。

検査項目	説明	スーパードック	プレミアム
画像検査	<b>心臓CT検査(冠動脈造影)</b> マルチスライスCT装置を用いて、短時間で心臓を撮影します。造影剤を用いて冠動脈を画像化し、狭窄の有無や動脈硬化の状態を調べます。	●	●
	<b>頭部MRI検査、脳血管MRA検査、頸動脈MRA検査</b> 頭部MRI検査では脳を断層画像として見ることができ、脳梗塞や脳腫瘍の診断に有用です。脳血管MRA検査は脳の血管のみを画像化することができ、脳出血の原因となる動脈瘤の発見に有用です。頸動脈MRA検査は頸動脈を画像化し、動脈硬化や狭窄の状態を調べるのに有用です。	●	●
	<b>心臓超音波検査(心エコー)</b> 心エコー検査は心臓の断面をリアルタイムに見ることができる検査です。心臓の弁の動きや血液の流れに異常がないかを調べます。	●	●
	<b>頸動脈超音波検査</b> 脳梗塞の原因となる頸動脈の動脈硬化の状態を調べるのに有用です。	●	●
血液検査	<b>NT-proBNP</b> 心不全を調べる血液検査です。	●	●
	<b>糖尿病精密検査(経口ブドウ糖負荷試験)</b> 75gのブドウ糖水溶液を飲んで、一定時間経過後の血糖値の値から、糖尿病を診断します。	—	●
生理学的検査	<b>運動負荷心電図</b> 不整脈や狭心症は運動をした際に発生する場合があります。エルゴメーター(自転車)で心臓に負荷をかけて心電図をとることにより再現します。	●	●
	<b>ホルター心電図※</b> 長時間の心電図が記録できる携帯用の機器です。体に装着した状態で通常の生活をしていただき、その間に連続して心電図の記録を行い、外した後にコンピュータで解析します。通常の短時間の心電図検査ではわからない心電図異常を捉えることができ、不整脈や狭心症の診断の手がかりとなります。	●	●
	<b>ABI検査</b> 手と足の血圧の比較や脈波の伝わり方を調べることで、動脈硬化の程度を数値として表したものです。この検査を行うことにより動脈硬化(血管の老化など)の度合いや早期血管障害を検出することができます。	●	●
	<b>骨密度検査</b> 女性に多い骨粗しょう症を調べる検査です。測定機器にかかとをのせて超音波で骨密度を測定します。	●	●



がんドック全項目

※ホルター心電図装置の取り付けのため、検査前日にも20分ほど来院していただきます。なお、このコースは検査数が多いため、前日に時間の余裕(1時間程度)がある方には、このときにいくつかの検査をあわせて実施することをおすすめします。

クモ膜下出血や脳梗塞、脳出血といった脳の病気は、ある日突然発症し、命を落したり、重篤な後遺症が残ることが多いとされます。脳ドックは脳の病気の原因となる危険因子を、症状が現れる前に発見することを目的としています。通常の健康診断では脳を詳しく調べる検査が含まれないため、定期的に脳の検査も追加されると安心です。

検査項目	説明
診察	内科診察、問診
身長・体重・BMI・血圧	身長、体重、BMI、血圧を調べます。
頭部MRI検査 脳血管MRA検査 頸動脈MRA検査	MRIは強力な磁場と電波を用いて体の断面を撮影します。頭部MRI検査では脳を断層画像として見ることができ、脳梗塞や脳腫瘍の診断に有用です。脳血管MRA検査は脳の血管のみを画像化することができ、脳出血の原因となる動脈瘤の発見に有用です。頸動脈MRA検査は頸動脈を画像化し、動脈硬化や狭窄の状態を調べるのに有用です。
頸動脈超音波検査	脳梗塞の原因となる頸動脈の動脈硬化の状態を調べるのに有用です。
安静時心電図検査	心電図異常は脳梗塞発症の危険因子となることが知られています。
眼底検査	眼底検査は瞳孔に光をあてて、眼の奥の血管状態を観察することで、動脈・静脈の血管状態を直接、体外から観察することができる検査です。全身の血管の変化、特に動脈硬化の状態を知るのに有用です。
血液検査	AST(GOT)、ALT(GPT)、γ-GT、総たんぱく、アルブミン、総ビリルビン、LDH、ALP(アルカリフォスファターゼ)、アミラーゼ、クレアチニン、尿素窒素、総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪、空腹時血糖、ヘモグロビンA1c、尿酸、Na(ナトリウム)、Cl(クロール)、K(カリウム)、赤血球数、白血球数、血色素量(ヘモグロビン)、ヘマトクリット値、血小板数、MCV、MCH、MCHC、血清鉄、血液像(好塩基球、好酸球、リンパ球、単球、好中球)、CRP、HBs抗原、HCV抗体、RPR抗体
その他	検査終了後、隣接ホテルにてランチをご用意します。

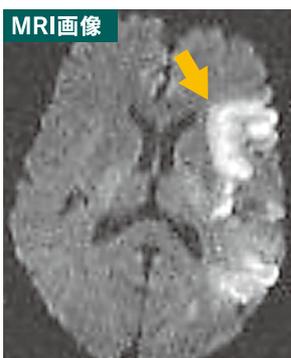
## こんな方に特におすすめします

- 高血圧、脂質異常症、糖尿病を指摘されたことがある方、または治療中の方
- これまで脳ドックや頭部MRI検査などを受けたことがない方



MRIは体内に金属(人口関節など)のある方や心臓ペースメーカーを使用中の方は検査を受けることができません。

### 左内頸動脈閉塞による脳梗塞の例



脳梗塞病変



左内頸動脈描出なし

L

R

心臓病は日本では死亡原因第2位とがんに次いで多い疾患です。中でも狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患は突然発症し、命を落とす危険性のある病気です。狭心症や心筋梗塞は主に動脈硬化が原因で血管が細くなり、心臓の筋肉へ酸素の供給が不足したり途絶えた状態を指します。これらは早期に兆候を発見し、適切な治療を行うことで改善が望めますので、定期的な受診をお勧めします。

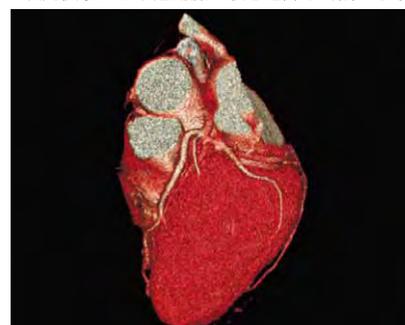
検査項目	説明
診察	内科診察、問診
身長・体重・BMI・血圧	身長、体重、BMI、血圧を調べます。
心臓CT検査 (冠動脈造影)	マルチスライスCT装置を用いて、短時間で心臓を撮影します。造影剤を用いて冠動脈を画像化し、狭窄の有無や動脈硬化の状態を調べます。
心臓超音波検査 (心エコー)	心エコー検査は心臓の断面をリアルタイムに見ることができる検査です。心臓の弁の動きや血液の流れに異常がないかを調べます。
頸動脈超音波検査	心筋梗塞の原因となる動脈硬化の状態を調べるのに有用です。
安静時心電図検査	一般的な心電図検査です。
負荷心電図検査	不整脈や狭心症は運動をした際に発生する場合があります。エルゴメーター(自転車)で心臓に負荷をかけて心電図をとることにより再現します。
ホルター心電図検査	長時間の心電図が記録できる携帯用の機器です。体に装着した状態で通常の生活をいただき、その間に連続して心電図の記録を行い、外した後にコンピュータで解析します。通常の短時間の心電図検査ではわからない心電図異常を捉えることができ、不整脈や狭心症の診断の手がかりとなります。 ※装置取付けのため検査前日にも20分間来院していただきます。
ABI検査	手と足の血圧の比較や脈波の伝わり方を調べることで、動脈硬化の程度を数値として表したものです。この検査を行うことにより動脈硬化(血管の老化など)の度合いや早期血管障害を検出することができます。
血液検査	NT-proBNP、AST(GOT)、ALT(GPT)、 $\gamma$ -GT、総たんぱく、アルブミン、総ビリルビン、LDH、ALP(アルカリフォスファターゼ)、アミラーゼ、クレアチニン、尿素窒素、総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪、空腹時血糖、ヘモグロビンA1c、尿酸、Na(ナトリウム)、Cl(クロール)、K(カリウム)、赤血球数、白血球数、血色素量(ヘモグロビン)、ヘマトクリット値、血小板数、MCV、MCH、MCHC、血清鉄、血液像(好塩基球、好酸球、リンパ球、単球、好中球)、CRP、HBs抗原、HCV抗体、RPR抗体
その他	検査終了後、隣接ホテルにてランチをご用意します。

## こんな方に特におすすめします

- 高血圧、脂質異常症、糖尿病を指摘されたことがある方、または治療中の方
- 喫煙歴の長い方
- これまで心臓ドックを受けたことがない方

## ■心臓CT画像例

3次元表示により冠動脈の状態を詳しく調べます。



# オプション検査

オプション検査も多数ご用意しております。  
予約の際にお申し出ください。

## 検査項目

## 説明

標準ドックに追加可能項目	
甲状腺超音波検査	甲状腺の大きさや腫瘍の有無などを調べる検査です。
骨盤MRI検査	MRIは強力な磁場と電波を用いて体の断面を撮影します。女性の場合は子宮、卵巣の状態を断層画像として見ることができ、子宮がんや子宮筋腫、卵巣がんなどの診断に有用です。男性の場合は前立腺や膀胱の状態を診るのに有用です。
喀痰細胞診検査	X線写真ではわかりにくい気管や太い気管支にできるがんの検出に有用です。喫煙されている方、血痰のあった方は受けられることをお勧めします。
腫瘍マーカー (CEA、SCC、AFP)	腫瘍マーカーはがん細胞から生産される物質を測定する血液検査です。CEAは大腸がんを始めとして様々ながんで高値になります。SCCは主に肺がんで、またAFPは肝細胞がんや肝腫瘍で高値になります。がん以外にも高値になることがあるので必ず他の画像検査と組み合わせで診断します。
標準ドック、がんドックに追加可能項目	
頭部MRI 脳血管MRA検査	MRIは強力な磁場と電波を用いて体の断面を撮影します。頭部MRI検査では脳を断層画像として見る事ができ、脳梗塞や脳腫瘍の診断に有用です。脳血管MRA検査は脳の血管のみを画像化することができ、脳出血の原因となる動脈瘤の発見に有用です。
頸動脈超音波検査	脳梗塞の原因となる頸動脈の動脈硬化の状態を調べるのに有用です。
心臓超音波検査 (心エコー)	心エコー検査は心臓の断面をリアルタイムに見ることができる検査です。心臓の弁の動きや血液の流れに異常がないかを調べます。
負荷心電図検査	不整脈や狭心症は運動をした際に発生する場合があります。エルゴメーター(自転車)で心臓に負荷をかけて心電図をとることにより再現します。
ホルター心電図検査	長時間の心電図が記録できる携帯用の機器です。体に装着した状態で通常の生活をしていただき、その間に連続して心電図の記録を行い、外した後にコンピュータで解析します。通常の短時間の心電図検査ではわからない心電図異常を捉えることができ、不整脈や狭心症の診断の手がかりとなります。 ※装置取付けのため、検査前日にも20分間来院していただきます。
骨密度検査	女性に多い骨粗しょう症を調べる検査です。測定機器にかかとをのせて超音波で骨密度を測定します。
ABI検査	手と足の血圧の比較や脈波の伝わり方を調べることで、動脈硬化の程度を数値として表したものです。この検査を行うことにより動脈硬化(血管の老化など)の度合いや早期血管障害を検出することができます。
専門ドックに追加可能項目	
CT内臓脂肪検査 <span>当日可</span>	CTでへその位置の断面を撮影して、内臓脂肪面積を測定します。
全てのコースに追加可能項目(緑内障ドックを除く)	
HIV検査	HIV感染の有無を調べる血液検査です。
リウマチ因子検査(RA)	慢性関節リウマチを調べる血液検査です。
血液型 (ABO式、Rh式)	血液型の検査です。
甲状腺検査 (FT3、FT4、TSH)	甲状腺ホルモンから甲状腺機能を調べる血液検査です。

当日可の項目のみ当日の追加が可能です。それ以外の項目は必ず事前にお申込みください。

# 予約方法、施設のご案内

## 注意事項

- 妊娠中または妊娠の可能性のある方は原則としてお申し込みいただけません。
- すでに何か症状がある場合は人間ドックではなく一般外来で医師の診察を受けてください。  
人間ドックは自覚症状のないときに体の異常を見つけることを目的としています。
- 検査試薬の変更や指針の変更等により、検査項目や検査の基準値が変更されることがあります。  
前回との比較の際にはご注意ください。
- 受診日の10日前頃に事前資料をお送りいたします。必ず目を通していただきご不明な点はお問い合わせください。
- 当院専用の駐車場はありません。六本木ヒルズの駐車場をご利用ください。  
なお、駐車料金のサービスの取り扱いはありません。

## 予約方法

人間ドックは完全予約制です。必ずお電話にてご予約ください。

**03-3796-6006** (健診センター直通)

**予約受付時間** 月曜～金曜 10:00～18:00 / 土曜 10:00～13:00

**予約受付期間** 受診日の14日前までにお申し込みください。

**支払い方法** 検査当日、現金またはクレジットカードでお支払いください。

※使用可能なクレジットカードは、VISA、Master、AMEXです。

## 施設のご案内

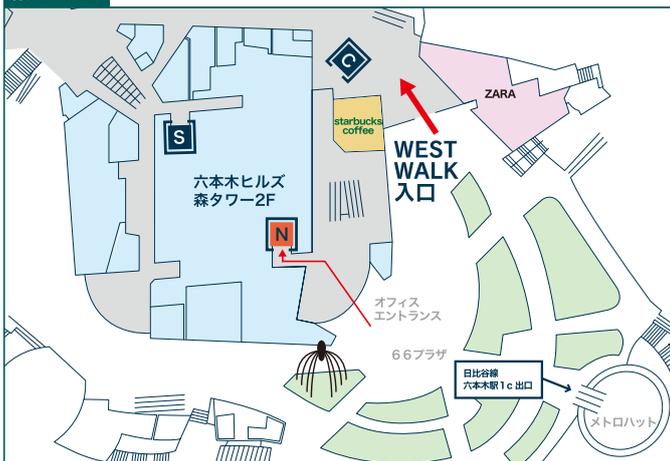
当院は六本木ヒルズ森タワー(WEST WALK)6階にございます。

**道順1:** 森タワー2階正面より入り、**N**エレベーターで6階へお越しください。

**道順2:** **N**エレベーターを降り右へ、突き当たりが健診センター入口です。

※一般外来と健診センターの入口は異なりますのでご注意ください。

森タワー 2F



森タワー 6F



## ACCESS



### 地下鉄をご利用の場合

東京メトロ日比谷線「六本木駅」1c出口 徒歩4分(コンコースにて直結)  
都営地下鉄大江戸線「六本木駅」3出口 徒歩7分

### バスをご利用の場合

- RH01系統 渋谷駅前⇄六本木ヒルズ(直行シャトルバス)
- 都01折返系統 渋谷駅前⇄六本木ヒルズ「六本木ヒルズ」  
「六本木けやき坂」下車
- 都01系統 渋谷駅前⇄新橋駅前「六本木六丁目」下車
- 渋88系統 渋谷駅前⇄新橋駅前「六本木六丁目」下車
- 反96系統 品川・五反田駅前⇄六本木ヒルズ「六本木ヒルズ」下車  
六本木循環

### 港区コミュニティバス「ちいばす」をご利用の場合

料金:全区間¥100均一(大人・小人とも)

- ①[田町ルート(往復)]六本木ヒルズ
- ②[赤坂ルート(循環)]六本木ヒルズ
- ③[青山ルート(往復)]六本木ヒルズ
- ④[麻布ルート 広尾方面(循環)]六本木けやき坂
- ⑤[麻布ルート 港区役所方面(循環)]六本木けやき坂



## 医療法人社団ケアリージェンシー 六本木ヒルズクリニック

〒106-6106 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー6F  
Tel:03-3796-6006 Fax:03-3796-2003  
<http://www.66clinic.com/>